

平成 21 年 4 月 1 日～平成 27 年 7 月 7 日の間に川崎医科大学附属病院で出血性椎骨脳底動脈解離と診断され、手術を受けられた患者さんへのお知らせ

課題名：出血性椎骨脳底動脈瘤解離に対する治療および転帰の検討

当教室では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、平成 21 年 4 月 1 日～平成 27 年 7 月 7 日の間に、当院において出血性椎骨脳底動脈解離と診断され、手術を受けられた患者さんについて、その手術成績および予後を検討するための後方視的調査研究を実施します。

研究期間は、平成 25 年 6 月 29 日～平成 27 年 7 月 7 日の予定です。

治療介入を伴わない既存資料のみを用いた後方視的研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。

なお、今回の研究データを将来の研究のために用いたり、他の研究機関に提供する可能性があります。その際には研究課題について倫理委員会の審査を再度受け承認を得て実施いたします。

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

この研究は教室研究費を用いて行う研究です。この研究課題を実施する関係者には大塚製薬工場(株)、大塚製薬(株)、田辺三菱製薬(株)、サノフィ(株)、CSL ベーリング(株)より、奨学寄附金の受け入れ、および大塚製薬(株)、田辺三菱製薬(株)より報酬・謝礼・原稿料などを受け入れております。利益相反については、利益相反委員会に申告を行い、適正に管理されています。結果の発表時にこの事実関係を明示することとなっています。本研究において個人が特定できるような個人情報に関わるデータは一切使用いたしません。研究に関してご質問のある方や研究への参加を希望されない方は、下記までご一報下さいますようお願い致します。

【問い合わせ先】

担当者：所属 脳神経外科学 1 職名 講師 氏名 松下展久

TEL：086-462-1111（内線 44115）

FAX：086-462-1199

E-mail：nobuhisama@gmail.com